

フェスタサマーミュージザ KAWASAKI 2024

祝・開催 20 回！ 史上最高の賑わいとなった 17 日間・全 19 公演

約 2 万 8 千人が来場／過去最多の販売枚数・完売公演数を記録

7/27(土)～8/12(月・振休) ミューザ川崎シンフォニーホール



左)7/27、華やかに開幕を告げるファンファーレ、ノットは法被姿で登場 ©N.Ikegami | 右)8/12 フィナーレ：バーチャルアーティストとオーケストラが歴史的共演 ©T.Tairadate

ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市幸区）と川崎市が 2005 年より毎夏に開催しているクラシック音楽祭「フェスタサマーミュージザ KAWASAKI」は、8/12（月・振休）の東京交響楽団フィナーレコンサートをもって盛況のうちに閉幕しました。

川崎市市制 100 周年・ホール開館 20 周年、さらに開催 20 回目とアニヴァーサリーが重なった 2024 年のサマーミュージザは、17 日間 19 公演で延べ約 2 万 8 千人（ミニコンサート、ファンファーレ含む）が来場しました。チケットの総販売枚数は過去最高の 26,718 枚、さらに完売公演も過去最高となる計 7 公演[*]という W 記録を樹立し、史上最高の賑わいを見せた 17 日間となりました。また開幕を告げるオープニング・ファンファーレのライブ配信はアーカイブも含め 3,026 回の再生回数（8/13、11:00 時点）を記録しました。

[*完売公演：7/27 東京交響楽団オープニングコンサート、7/31 読売日本交響楽団、8/2 新日本フィルハーモニー交響楽団、8/4NHK 交響楽団、8/9 日本フィルハーモニー交響楽団、8/10 東京フィルハーモニー交響楽団、8/11 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団]

2024 ハイライト：各楽団が音楽で祝ったアニヴァーサリー！

早々に完売御礼となった 7/27（土）開幕公演は、ジョナサン・ノット×東京交響楽団が新境地のチャイコフスキーを昨年に続き披露、万雷の拍手が送られました。首都圏のオーケストラでは、今年もシェフ級の指揮者達が続々と登場。沖澤のどか×読売日本交響楽団(7/31)、小泉和裕×東京都交響楽団(8/1)、沼尻竜典×NHK 交響楽団(8/4)、広上淳一×日本フィルハーモニー交響楽団(8/9)、藤岡幸夫×東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団(8/11)などが濃密かつ充実した音楽で連日客席を沸かせました。新日本フィルハーモニー交響楽団(8/2)では体調不良で降板となった井上道義に代わり、急遽ジョナサン・ノット（東響音楽監督）が異例の登壇、一期一会のマラー7番で熱烈な喝采を受けました。東京交響楽団フィナーレコンサート(8/12)では、ラプソディ・イン・ブルー初演 100 周年と川崎市とホールの周年にちなんだプログラムでバーチャルアーティストとオーケストラの歴史的共演が実現、ニコニコ生放送でもライブ配信され 15,302 回(8/13,11:00 時点)の再生回数を記録しました。首都圏外からは、9 年ぶりの吹奏楽公演となった浜松国際管楽器アカデミー&フェスティバル ワールドドリーム・ウィンドオーケストラ(8/3)には若い客層が多数来場し、豪華メンバーの競演で鮮烈な印象を残したほか、20 周年を迎えた佐渡裕×兵庫芸術文化センター管弦楽団(8/5)が初登場、サービス精神溢れる内容で好評を得ました。

毎年恒例の小川典子による「イツ・ア・ピアノワールド」(7/28)では、舞台上いっぱい子どもたちが演奏を楽しみ、出張サマーミュージザ@しんゆり!(東響・8/3)では 2008 年にその公演を聴いてピアニストへの夢を抱いた川崎市出身の新進ピアニスト田久保萌夏がソリストとして登場しました。人気のサマーナイト・ジャズ(7/28)では小曾根真と気鋭の若手たちの丁々発止で会場を沸かせ、このほか市内 2 つの音楽大学による公演や、バッハコンクール覇者によるオルガン公演も華を添えました。



フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2024 および関連イベント入場者数

1) フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2024 音楽公演 総入場者数

	2024年	2023年
期間	7月27日～8月12日	7月22日～8月11日
公演数	19公演	19公演
入場者数	26,904人(平均1,416人) ※客席収容制限なし	25,935人(平均1,365人) ※客席収容制限なし



写真左から)8/2 新日本フィルで急遽代役を果たしたノット、喝采を受ける ©T.Tairadate | 8/3 首都圏外枠で初登場、浜松国際管楽器アカデミー & フェスティバル ワールドドリーム・ウインドオーケストラ©N.Ikegami | 7/28 サマーナイト・ジャズ©Y.Masuda

2) 若手演奏会支援事業ミニコンサート

	2024年	2023年
期間	7月24日～7月26日	7月19日～7月21日
公演日数	3公演	3公演
会場	歓喜の広場	歓喜の広場
入場者数	339人(平均113人) ※客席収容制限なし	260人(平均87人) ※客席収容制限なし

※2020年～2022年はコロナ禍のため開催なし



7/24(水)ミニコンサートの様子 ©Y.Masuda

「フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2024」開催概要

- 【会 期】2024年7月27日(土)～8月12日(月・振休)
【会 場】ミュージア川崎シンフォニーホール、昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ
【公演数】全19公演
【主 催】川崎市、ミュージア川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)
【共 催】昭和音楽大学(8/3、8/10)
【後 援】川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟、J-WAVE、TBS ラジオ、
NPO 法人しんゆり・芸術のまちづくり(8/3、8/10)
【助 成】文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

《プレスリリース》

➤ フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2024 閉幕! 祝・開催20回 史上最高の賑わいに

《資料》

➤ ほぼ日刊サマーミュージア#16「ゴージャズな音絵巻で堂々終幕!号」

《フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2024 特設サイト》<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>



【写真提供依頼・プレス関係お問合せ】

ミュージア川崎シンフォニーホール 事業企画課

Tel. 044-520-0100 Email press@kawasaki-sym-hall.jp